

バウハウスに体験入学

1919年、ドイツの古都ヴァイマルに、建築家ヴァルター・グロピウスにより造形学校「バウハウス」が開校されました。それから100年、実験精神に満ち溢れたこの学校は、造形教育に革新をもたらし、今日にいたるまでアートとデザインに大きな影響を及ぼしています。

バウハウスでは、ヴァシリー・カンディンスキー、パウル・クレーなど時代を代表する芸術家たちが数多く教師として指導にあたり、優れたデザイナーや建築家が育ち、時代を切り開くデザインのプロダクトやグラフィックなどが生まれました。

とりわけ、入学した学生が最初に受ける基礎教育で教師たちが試みた授業はユニークなものでした。では、カンディンスキーやクレーといった

教師たちはバウハウスでどのような授業をしていたのでしょうか？ 本展では、バウハウスの基礎教育を展示の柱とし、各教師たちのそれぞれの授業内容を紹介するとともに、その一端を体験していただけます。さらに、そこから発展し、家具工房、金属工房、陶磁器工房、織物工房、印刷・広告工房、舞台工房など各工房で繰り広げられたバウハウスの教育の豊かな成果を多彩な作品でご覧いただけます。また、「バウハウスの日本人学生」、「総合の位相」といったテーマでバウハウスの歴史に新たな光をあてます。日本人学生については、水谷武彦、山脇巖、山脇道子、大野玉枝、四人全員の活動を一堂に集め紹介する初めての機会となります。歴史に燦然と輝く学校バウハウスに、「体験入学」してみませんか？



●フランツ・ジンガー《イッテンの授業・男性の裸身》| 1919年 ミサワホーム株式会社 ●オットー・リンディッヒ《ココアポット》| 1923年 宇都宮美術館 ●マルセル・ブローイヤー《クラブ・アームチェア B3(ワシリー)》| 1925年(製造:1928/29年頃) ミサワホーム株式会社 ●リオネル・ファインINGER《「バウハウス展」絵葉書》| 1923年 宇都宮美術館 ●フリッツ・シュライバー《学生たち(アトリエ棟のバルコニー)》| 1932年頃 ミサワホーム株式会社

関連事業

同時開催

講演会「バウハウス:デザインの普遍性」

9月7日(土) 午後2時から(約90分)

講師: 柏木 博さん

(デザイン評論家・武蔵野美術大学名誉教授、
バウハウス100周年委員会委員)

会場: 新潟市美術館 講堂(定員100名)

※ 申込不要、聴講無料

実演+トーク「BAUHAUSを刷ってみると…」

① 8月31日(土)、② 9月1日(日)

各日とも同内容、午後2時から(約2時間)

講師: 吉沢 加也さん(活版工房KOULE TYPE プリンター)

会場: 新潟市美術館 実習室

定員: 各日20名(高校生以上)

※ 往復はがきによる事前申込が必要です(8月6日必着)

詳細が決まり次第当館ウェブサイトでお知らせします

ショートレクチャー「バウハウスの学校生活」

11日(日)、18日(日)、9月8日(日)

各日とも同内容、午後2時から(約30分)

講師: 当館担当学芸員

会場: 新潟市美術館 講堂(定員100名)

※ 申込不要、聴講無料

美術講座「画家の住まい」

8月17日(土) 午後2時から(約90分)

講師: 藤井素彦(当館学芸員)

会場: 新潟市美術館 講堂(定員100名)

※ 申込不要、聴講無料

バウハウスの星座027

コレクション展II 抽象の快楽、具象の誘惑。

8月9日(金)~12月1日(日)

パウル・クレー、ヨゼフ・アルバース、マックス・ビルを出品

※ 8月6~8日は展示替、バウハウス展のみ開催

学芸員のギャラリートーク

8月24日(土)、9月21日(土)

いずれも午後2時から(約30分、要当日観覧券)

ふれあい美術館ガイド

(美術館協会ボランティアによるご案内と解説)

8月25日(日)、9月15日(日)

いずれも午前11時から(約40分、要当日観覧券)

集合場所: 新潟市美術館 エントランスホール

Lounge N きままプログラム 18

あか・あお・きいろ どのかたち?

7月23日(火)~10月20日(日)

いつでもだれでも無料でご参加いただける

気軽な造形プログラムを提供しています

新潟市新津美術館の展覧会

TEL: 0250-25-1300

光と遊ぶ! 超体感型ミュージアム

帰ってきた! 魔法の美術館

6月15日(土)~9月1日(日)

あたらしいかたち 新潟県人作家展2019

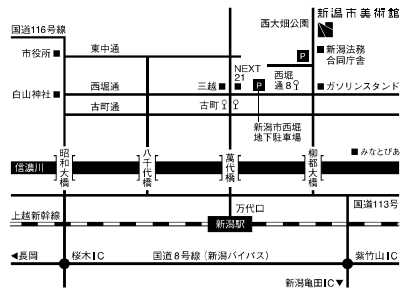
9月14日(土)~11月10日(日)

新潟市美術館

〒951-8556 新潟市中央区西大畑町5191-9

TEL 025-223-1622 FAX 025-228-3051

http://www.ncam.jp/



交通案内

●バスで(新潟駅万代口バスターミナルから)

(B1万代橋ライン(BRT)など)乗車約10分→バス停「古町」下車→徒歩12分(約860m) ※古町で停まるバスは最も便数が多いです。

●タクシーで 新潟駅万代口から約10分

当館の駐車場は混雑する場合があります。なるべく公共交通機関をご利用ください。「新潟市西堀地下駐車場」をご利用の方には、60分無料券をお渡ししています。